

# 取扱説明書



保証書付

## 舌圧トレーニング機器



このたびは、ペコジーなをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 本品は医療機器ではありませんので、疾患の診断などには使用できません。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないように大切に保管してください。
- 本品又は本書についてご不明な点がございましたら、当社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

### ご使用の前に

安全上のご注意	1
次のものが入っていますか？	6
豆知識 舌圧（ぜつあつ）ってなに？	7
本品の概要	9
構成部品の名称と機能	10
乾電池の入れ方	12

### 基本操作方法

連結チューブを接続する	13
舌圧プローブを接続する	14
電源を入れる	15
舌圧トレーニングを行う	16
終了する	17

### ペコジーなでできること

ノーマルモード	18
ゲームモード	19

### その他の機能

オートOFF機能	21
----------	----

### 保守・点検

日常のお手入れ	22
日常の点検	22
交換部品及び交換時期	22

### こんな時は？

フェイル表示・エラー表示について	23
困ったときは	24

### 商標について

商標について	24
--------	----

### 保証規定・品質保証書

保証規定	25
保証書	25



# ご使用の前に

## 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- ここに示した内容は、本品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害を未然に防止するためのものです。
- 誤った取扱いをしたときに想定される内容を「注意」として説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

### 注意について



この表示を無視して誤った取扱いをすると、障害を負ったり、物理損害が発生するおそれが想定されます。

### 絵記号について

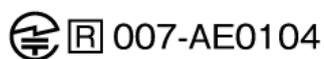


禁止の行為（してはいけないこと）を示します。  
絶対に行わないでください。



強制の行為（必ず守ること）を示します。  
必ず指示に従ってください。

### 本体に表示されている記号について



電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されていることを示します。

# 安全上のご注意

## 注意

### 舌圧プローブについて

 禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>● 使用済みの舌圧プローブは1回ごとに交換し、再使用しないでください。</li><li>● 使用済みの舌圧プローブを他の方へ使用しないでください。<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 感染症の原因になります。使用ごとに交換してください。</li></ul></li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● バルーンを噛まないでください。</li><li>● 強い力で舌圧プローブを引っ張らないでください。<ul style="list-style-type: none"><li>▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります。</li><li>▶ 舌圧プローブが損傷し、破片を誤飲するおそれがあります。</li></ul></li></ul>
	舌圧プローブの位置決め部を前歯ではさむ際は、強く噛まないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 歯や補綴物が損傷するおそれがあります。</li></ul>
	舌圧プローブは水洗いしないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 本体に液体が浸入し、故障の原因になります。</li></ul>
	グリップを強く曲げないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります</li></ul>
 必ず守る	バルーンを触ったり、口に入れた状態で電源/リセットボタンを押さないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ リセットが正しく行われず、正しく表示されません。</li></ul>
	使用前に、舌圧プローブがプローブ側コネクタに十分に接続されていることを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 空気漏れにより、正しい表示ができなくなるおそれがあります。</li></ul>
	舌圧プローブを連結チューブに接続する際には、バルーンに触れずにグリップを持って接続してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ バルーンが潰れ、正しく表示されない場合があります。</li></ul>
	バルーンを舌で押し潰す際は、グリップを持ってください。 義歯使用者は義歯を装着して使用してください。

### 連結チューブについて

 禁止	連結チューブに液体がかからないように注意してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 本体に液体が浸入し、故障の原因になります。</li></ul>
	連結チューブの清掃には、ベンジン、シンナーなどの薬品を使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 連結チューブが変質又は変形するおそれがあります。</li></ul>
	強い力で連結チューブを引っ張らないでください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります。</li></ul>
 必ず守る	連結チューブを脱着する際は、必ずコネクタを持って操作してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ チューブが破損する原因になります。</li></ul>
	連結チューブは、使用頻度に関わらず開封後6か月ごとに新品に交換してください。また、汚れがひどいときには、開封後6か月未満でも新品に交換してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります。</li></ul>

# 安全上のご注意

## 注意

### 本体について

 禁止	本体の清掃には、ベンジン、シンナーなどの薬品を使用しないでください。 ▶ 外装が変質又は変形するおそれがあります。
	本体に液体がかからないように注意してください。 ▶ 本体に液体が浸入し、故障の原因となります。
 必ず守る	本体を清掃する際は、柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を布に含ませ、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で水気を拭き取ってください。 ▶ 故障の原因となるため、清掃後の水気は必ず拭き取ってください。

### 電池及び電池交換について

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>● 古い電池や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。</li><li>● 電池の方向を正しく装着してください。</li><li>● 長時間使用しないときは、乾電池を取り出してください。 ▶ 電池の液漏れにより、故障するおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電池を交換するときは、電源を切ってから行ってください。</li><li>● 電池交換時は必ず単四形アルカリ乾電池を使用してください。 ▶ 故障するおそれがあります。</li></ul>
	取扱いに関しては、乾電池に記載されている注意事項をご確認の上、ご使用ください。
	使用済み乾電池は、お住まいの地方自治体の指導に従って廃棄してください。

### 無線通信機能について

 必ず守る	本体には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。そのため、本設備の無線機能を使用するときに無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内でのみ使用できます。
	2.4GHz 付近の電波を通信している無線装置などの近くで本品を使用した通信を行うと、双方の処理速度が落ちる場合があります。電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生する所では使用しないでください。 ▶ 環境により電波が届かない場合があります。
	当社指定のアプリケーションソフトと通信を行ってください。 ▶ 当社指定以外のアプリケーションソフトとの通信は保証できません。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### 保管について

 <b>禁止</b>	<p>保管する際、本体に連結チューブを巻きつけないでください。</p> <p>▶ チューブが折れ曲がり、破損する原因となります。</p>				
 <b>必ず守る</b>	<p>以下のような場所で保管、使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 直射日光や強い光が当たる場所</li> <li>• 気圧が減圧又は加圧されている場所</li> <li>• 大気中にほこり、腐食性ガス（塩分、硫黄）などを含む場所</li> <li>• 振動のある場所や水平でない場所</li> <li>• 暖房機器や発熱する物が近くにある場所</li> <li>• 多湿もしくは水などがかかる場所</li> <li>• 子どもの手の届く場所</li> <li>• 電磁妨害の影響がある場所</li> </ul>				
	<p>以下の範囲内にある場所で保管、使用してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; border: none;">                 &lt;保管の条件&gt;             </td> <td style="text-align: center; border: none;">                 &lt;動作環境&gt;             </td> </tr> <tr> <td style="border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：-20～60℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul> </td> <td style="border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：10～40℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul> </td> </tr> </table>	<保管の条件>	<動作環境>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：-20～60℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：10～40℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul>
	<保管の条件>	<動作環境>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：-20～60℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 周囲温度：10～40℃</li> <li>• 周囲湿度：30～75%RH (結露のなきこと)</li> </ul>				
<p>以下の耐用期間を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本体：5年（指定の保守、点検を実施した場合）</li> <li>• 連結チューブ：開封後6か月</li> </ul>					

### 廃棄について

 <b>必ず守る</b>	<p>下表の原材料を参考に、地方自治体の指導に従って廃棄してください。</p> <p>▶ 環境汚染の原因になります。</p> <p>▶ 特に使用後の舌圧プローブは、感染防止に配慮し処分してください。</p>		
	品名	構成品	原材料
	パッケージ	箱	紙
		トレイ	ポリエチレンテレフタレート
		個包装袋	ポリエチレン
	本体	筐体	アクリロニトリル・ブタジエンスチレン共重合体
		内部部品	一般電気部品
	舌圧プローブ		ポリエチレン
	連結チューブ	コネクタ	ポリカーボネート
		Oリング	ニトリルゴム
チューブ		ポリ塩化ビニル	
収納ケース（巾着袋）		木綿	

# 安全上のご注意

## 注意

### その他

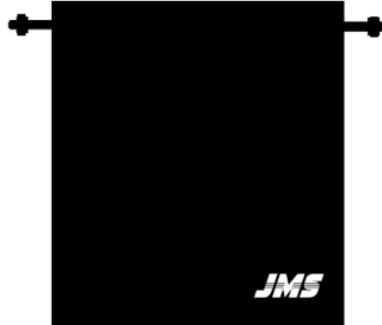
 禁止	<p>本品を落下させたり、振動や衝撃を与えないでください。</p> <p>▶ 故障するおそれがあります。</p>
	<p>電磁波を出す電子機器（ラジオ、テレビ、携帯電話、トランシーバーなど）の近くに置いて使用しないでください。</p> <p>▶ 誤作動するおそれがあります。</p>
	<p>本品を他の機器に接続しないでください。</p> <p>▶ 誤作動又は故障するおそれがあります。</p>
	<p>本品を分解・改造しないでください。</p> <p>▶ 故障又は破損するおそれがあります。</p>
	<p>本品は滅菌を行わないでください。</p> <p>▶ 変形や変質などにより、故障の原因となります。</p>
	<p>過度な舌圧トレーニングは行わないでください。</p> <p>▶ 過度なトレーニングは口腔粘膜や筋肉などを痛めるおそれがあるため、体調と相談し無理せず行ってください。</p>
 必ず守る	<p>口の中に傷やはれものなど、異常のあるときは使用しないでください。</p> <p>▶ 異常が現れた場合は、使用を中止し、医師、歯科医師にご相談ください。</p>
	<p>子ども、身体の不自由な方に使用する場合は、介添者の指示のもとで使用してください。</p> <p>▶ 認知症などの方に使用される場合は医師、歯科医師にご相談ください。</p>

# 次のものが入っていますか？

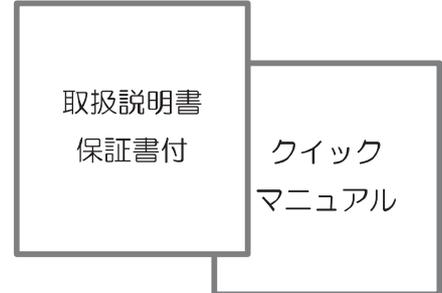
万一、不足のものがありましたら、すぐにお買い上げの販売店又は当社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。



本体



収納ケース（巾着袋）



取扱説明書 保証書付（本書）  
クイックマニュアル

## ■ お試し用付属品



舌圧プローブ  
（再使用禁止）



連結チューブ  
（6 か月ごとに交換）



単四形アルカリ乾電池  
お試し用電池のため、早めに使用  
できなくなることがあります。

# 豆知識 舌圧（ぜつあつ）ってなに？

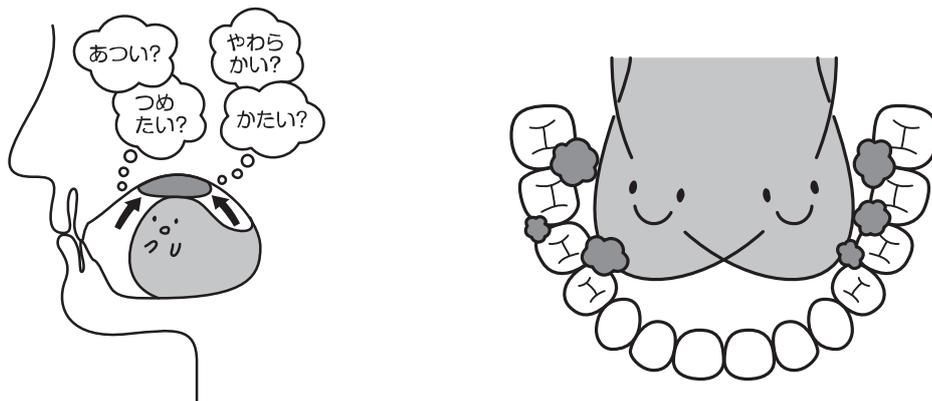
監修：津賀一弘教授（広島大学大学院 医系科学研究科 先端歯科補綴学）

舌圧とは、食べ物を飲み込むときに使う舌の力です。

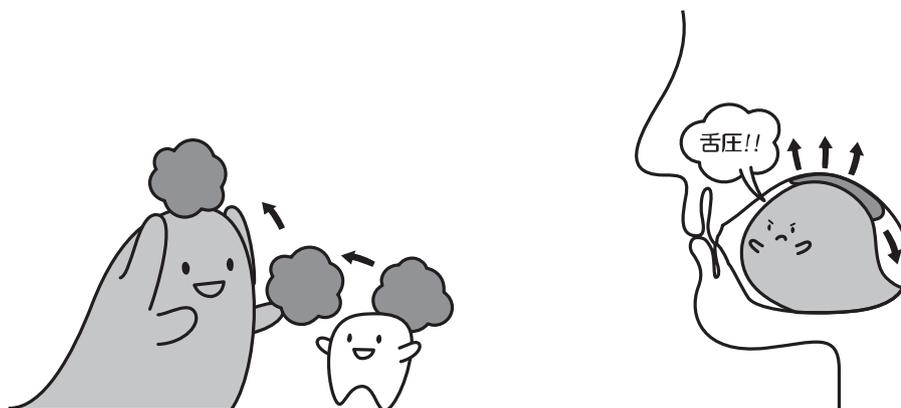
ショートケーキが甘く、カレーが辛く、梅干しがすっぱく感じるのは、口の中にある「舌」が食べ物の味を感じているからです。しかし、舌の役割はそれだけではありません。みなさんが食事をするとき、舌はとても頑張っています。

## ◆ 知らなかった！舌の役割！

食べ物を口に入れると、まず前歯で食べやすい大きさに噛み切り、噛み切られた食べ物を奥歯へ運んで噛み砕きます（これを「咀嚼（そしゃく）」といいます）。このとき歯や舌を使いながら食べ物のかたさや温度などを感じています。食べ物がかたくて奥歯で噛み砕く必要があると判断すると、舌は前後左右に巧みに動いて食べ物を奥歯へ運びます。



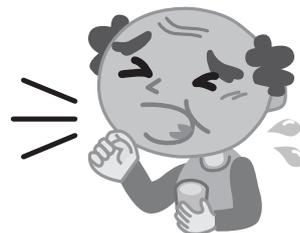
同時に、舌は噛み砕かれた食べ物と唾液を混ぜて、飲み込みやすい大きさの塊にまとめます。これを「食塊（しょっかい）」といいます。私たちは無意識のうちに食塊を舌の上に乗せ、舌の力で上あごへ押しつけてのどの奥へ送り、ごっくんと飲み込んでいるのです。この、舌が上あごを押しつける力を「舌圧（ぜつあつ）」といいます。



## 豆知識 舌圧（ぜつあつ）ってなに？

**舌圧が低いと、誤嚥（ごえん）するリスクが高まります。**

食塊は、肺へ空気を送り込む「気管」へ誤って入ることがあり、これを「誤嚥（ごえん）」といいます。舌圧が弱いと誤嚥するリスクが高まるといわれています。舌は筋肉でできた組織なので、腕や足と同じく年齢と共に衰えていきます。



### ◆ はじめよう！舌のトレーニング！

舌は日々のトレーニングで筋力アップさせることができます。誤嚥のリスクを減らすため、舌を鍛えて美味しく安全な食事を楽しみましょう。

# 本品の概要

- 本品は、飲み込みに必要な舌の筋力を鍛えるトレーニングデバイスです。
- 本品は、医療機器ではありませんので、病気の診断などには使用できません。
- 本品は、舌圧プローブ、連結チューブ、本体で構成されます。

## ■ 動作原理

舌圧プローブのバルーンを舌で押し潰すことにより、回路内の空気が圧縮されます。このときの圧力を本体の圧力センサが感知し、舌圧レベル、ペコぱんだレベルを表示画面に表示します。

## ■ 本品の仕様

項目	仕様	
販売名	ペコじーな	
型式	PCG-02	
使用電源	単四形アルカリ乾電池×2	
連続使用時間	約 16 時間（新品の乾電池を使用した場合）	
寸法	74 (W) ×118 (L) ×28 (H) mm	
表示機能	舌圧レベル	1、2、3
	ペコぱんだレベル	SS、S、MS、M、MH、H
	レベルサイン	バーグラフ
防滴性	なし (IPX0)	
通信	Bluetooth® Ver.4.1 (Bluetooth Low Energy) WSP	
付属品	舌圧プローブ 3本 連結チューブ 1本 乾電池（単四形アルカリ乾電池×2） 1セット 収納ケース（巾着袋） 1袋 取扱説明書 保証書付 1部 クイックマニュアル 1部	
オプション	舌トレアプリ	

※ 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

# 構成部品の名称と機能

## ■ 本体

舌圧プローブのバルーンが検出した圧力を「舌圧レベル」及び「ペコぱんだレベル」として表示します。

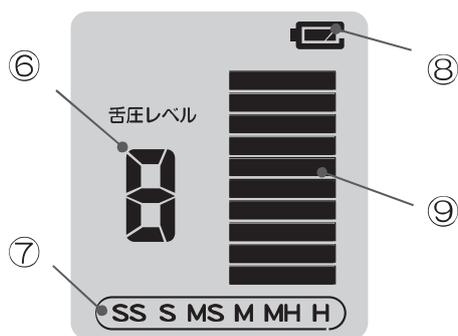
### (1) 正面



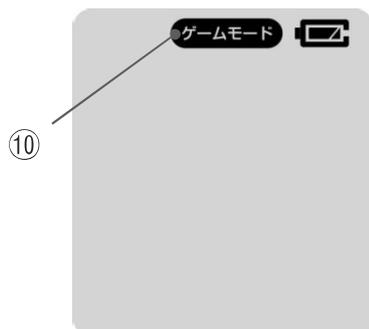
- ① 接続口  
連結チューブを接続します。
- ② 電源/リセットボタン  
電源 ON-OFF とリセットを行います。
- ③ 接続口キャップ  
接続口に異物が入らないように保護します。
- ④ ゲームスイッチ  
ゲームモードに切り替えます。
- ⑤ 表示画面  
舌圧レベル、ペコぱんだレベルなどを表示します。

### (2) 表示画面

#### 通常モード時



#### ゲームモード時

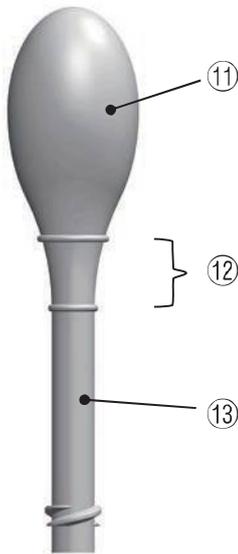


- ⑥ 舌圧レベル  
最大の舌圧レベルを表示します。(⇒18 ページ)
- ⑦ ペコぱんだレベル  
舌圧トレーニングに適したペコぱんだを表示します。(⇒18 ページ)
- ⑧ 電池残量  
電池残量を2段階で表示します。(⇒12 ページ)
- ⑨ レベルサイン  
現在の圧力と最大の圧力を表示します。
- ⑩ ゲームモードアイコン  
ゲームスイッチを ON にするとアイコンが点滅し、舌トレアプリと通信が完了すると、アイコンが点灯します。(⇒19 ページ)

# 構成部品の名称と機能

## ■ 舌圧プローブ

口に入れて舌圧を受ける部品です。この部品は、1回ごとに交換し、再使用しないでください。

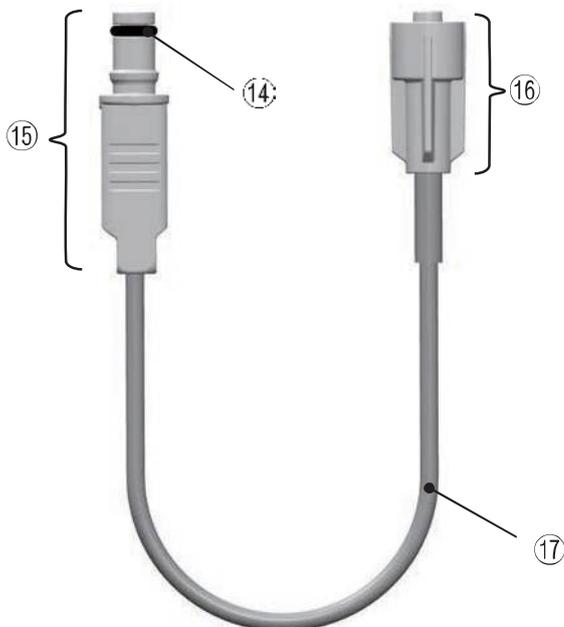


- ⑪ バルーン  
舌と上あごの間で押し潰すことによって舌圧を受けます。
- ⑫ 位置決め部  
口の中に入れた後、前歯で軽くはさみます。
- ⑬ グリップ  
連結チューブのプローブ側コネクタを接続します。また、使用時の持ち手部分です。

## ■ 連結チューブ

本体と舌圧プローブを連結します。この部品は、包装開封後6か月ごとに交換してください。

※ 包装は、保管袋としてご利用ください。

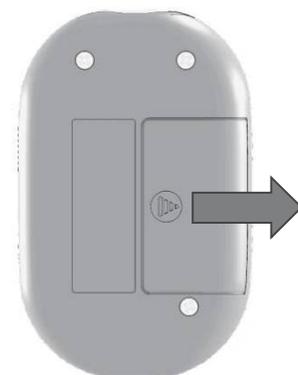


- ⑭ Oリング  
本体と気密性を保持します。
- ⑮ 本体側コネクタ  
本体に接続します。
- ⑯ プローブ側コネクタ  
舌圧プローブに接続します。
- ⑰ チューブ  
舌圧プローブが受けた舌圧を本体に伝達します。

# 乾電池の入れ方

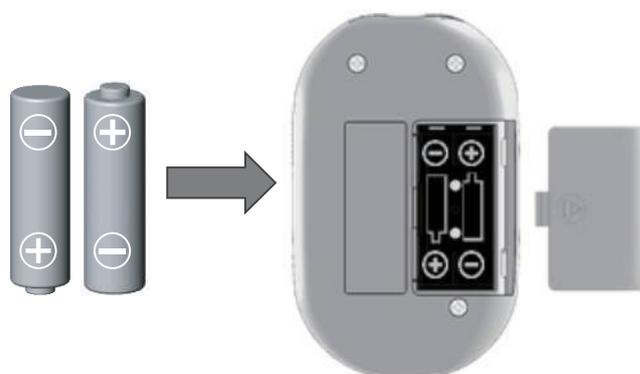
## 1. 本体の裏側にある電池カバーを外す。

 を押しながら、電池カバーを矢印方向にずらします。



## 2. 乾電池を図の表示に合わせて入れる。

単四形アルカリ乾電池を正しい向きに入れてください。



## 3. 電池カバーを閉める。



必ず守る

- 古い電池や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 取扱いに関しては、乾電池に記載されている注意事項をよくお読みください。

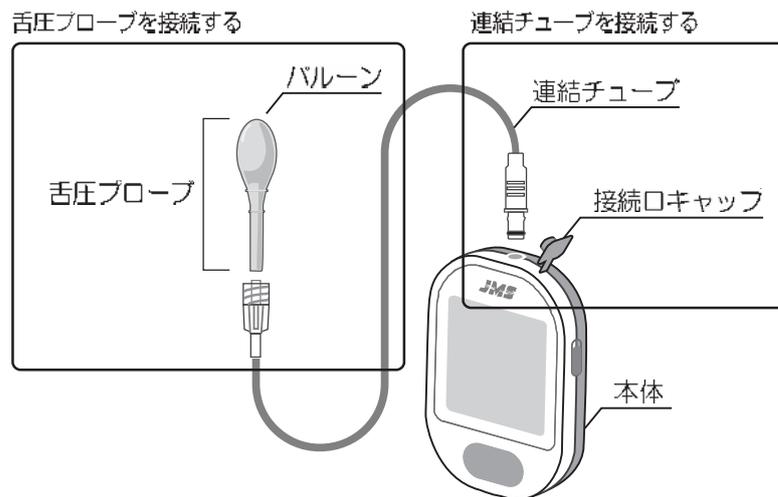
電池交換のめやす



が点灯・・・まもなく電池がなくなります。新しい電池と交換してください。

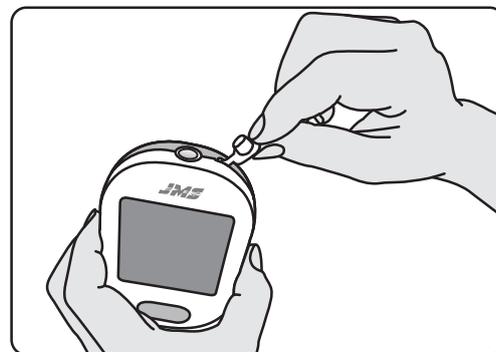
# 基本操作方法

## ■ 全体構成



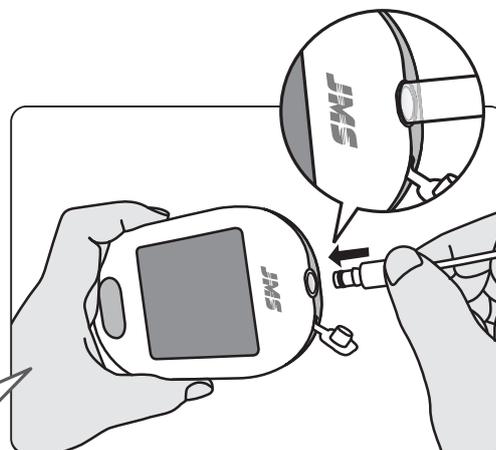
## 連結チューブを接続する

1. 本体の接続口キャップを外す。



2. 連結チューブを本体に接続する。

連結チューブの本体側コネクタを本体の接続口に差し込みます。



奥まで差し込んでください。



必ず守る

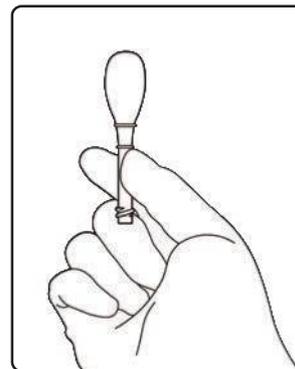
連結チューブは使用頻度にかかわらず、包装開封後6か月ごとに新品に交換してください。

▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります。

# 舌圧プローブを接続する

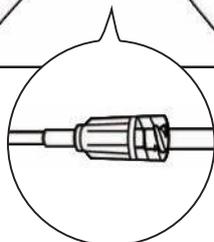
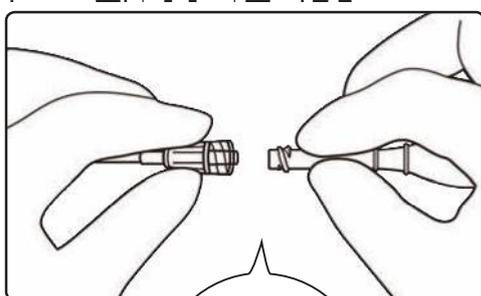
## 1. 舌圧プローブを袋から取り出す。

舌圧プローブのグリップを持って取り出してください。

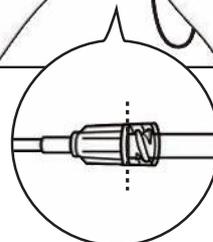
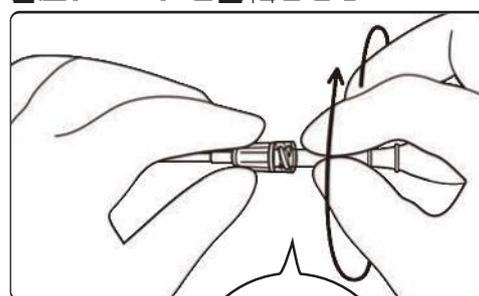


## 2. 舌圧プローブをプローブ側コネクタに接続する。

ねじに当たるまで差し込む



舌圧プローブを回転させる



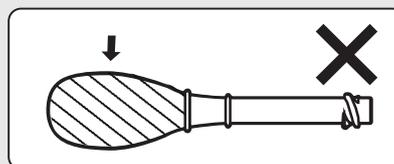
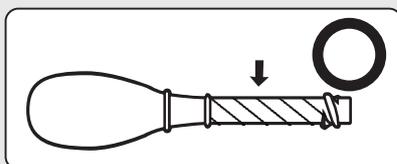
※奥まで入っていることを確認してください。

- 舌圧プローブを連結チューブに接続する際には、バルーンに触れずにグリップを持って接続してください。

▶ バルーンが潰れ、正しく表示されない場合があります。



必ず守る



禁止

- 使用済みの舌圧プローブを再使用したり、他の方へ使用しないでください。
  - ▶ 感染症の原因になります。
- 強い力で舌圧プローブを引っ張らないでください。
  - ▶ 舌圧プローブが損傷するおそれがあります。
- 舌圧プローブは水洗いしないでください。
  - ▶ 回路内に水が浸入し、故障の原因となります。

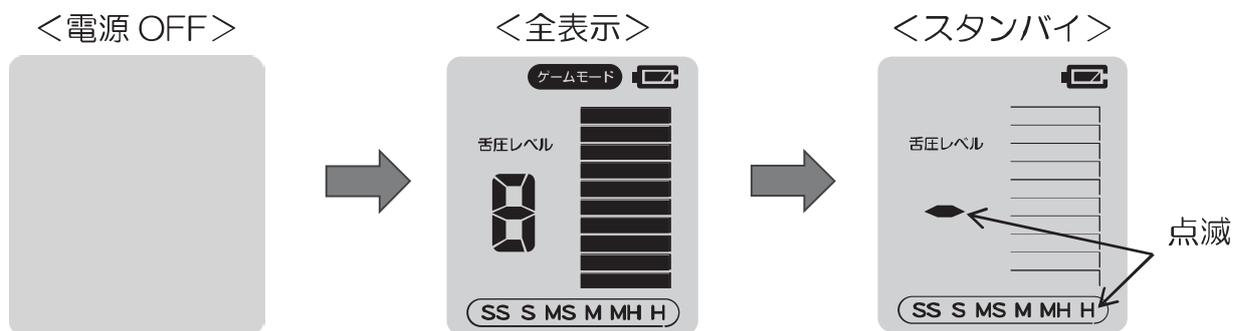
# 電源を入れる

1. ゲームスイッチがOFFであることを確認する。



2. 電源/リセットボタンを長押しする（電源オン）。

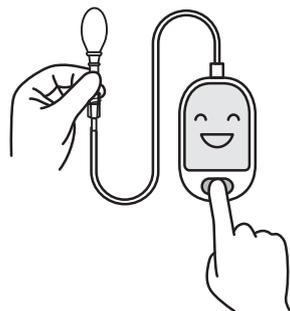
電源/リセットボタンを約1秒間長押しすると、表示画面が<全表示>になった後、自動的に<スタンバイ>（点滅）になり、同時にリセットが行われます。



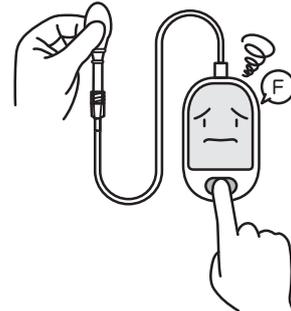
必ず守る

バルーンを触ったり、口に入れた状態で電源/リセットボタンを押さないでください。

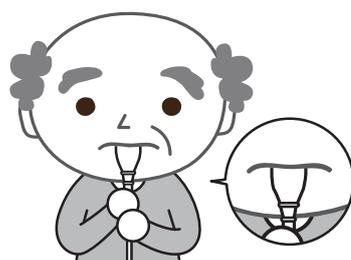
- ▶ リセットが正しく行われず、フェイル表示となります。その場合は23ページを参照してください。



舌圧プローブのグリップを持つ



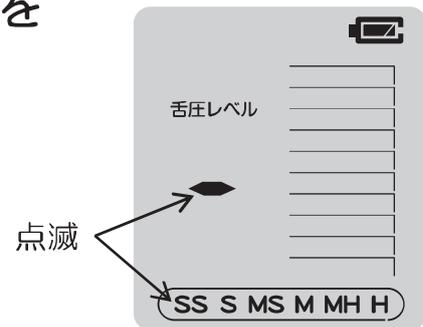
舌圧プローブのバルーンを持たない



舌圧プローブのバルーンをくわえない

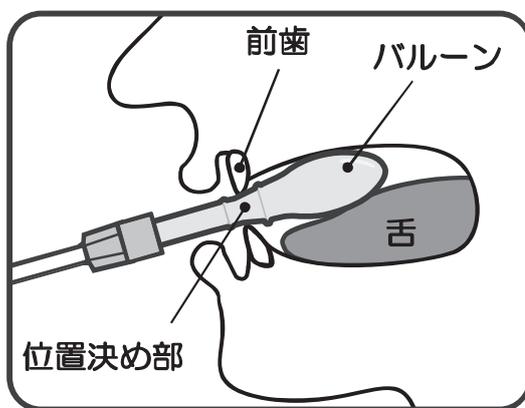
# 舌圧トレーニングを行う

1. 画面がスタンバイの状態になっていることを確認する。

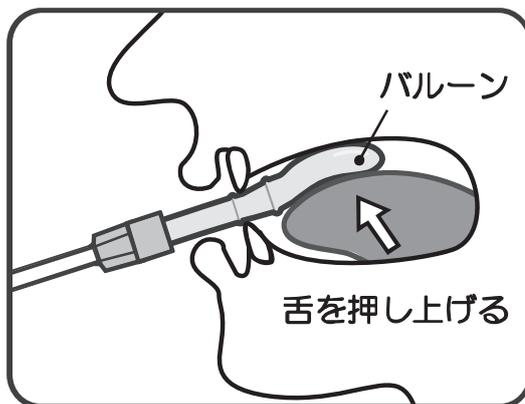


2. 舌圧プローブのバルーンを口腔内に固定する。

位置決め部を前歯で軽くはさみ、バルーンを固定してください。

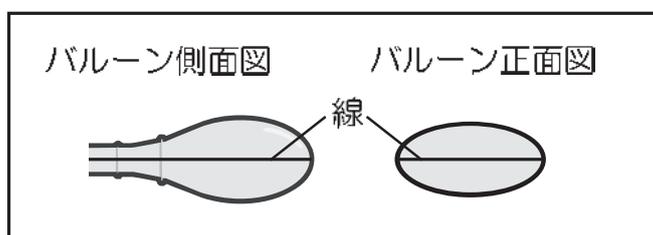


3. 舌だけの力でバルーンを押し潰す。



## <POINT>

バルーンの平らな面（“線”が入っていない面）が舌上に乗るように、バルーンの向きに注意して口腔内に挿入してください。



## 舌圧トレーニングを行う



必ず守る

- 義歯使用者は義歯を装着して使用してください。
- 使用前に、舌圧プローブがプローブ側コネクタに十分に接続されていることを確認してください。
  - ▶ 空気漏れにより、正しい表示ができなくなるおそれがあります。
- バルーンを舌で押し潰す際は、グリップを持ってください。



禁止

- バルーンを噛んだり、強い力で舌圧プローブを引っ張ったりしないでください。
  - ▶ 舌圧プローブが損傷し、破片を誤飲するおそれがあります。
- 舌圧プローブの位置決め部を前歯ではさむ際は、強く噛まないでください。
  - ▶ 歯や補綴物が損傷するおそれがあります。
- グリップを強く曲げないでください。
  - ▶ 正しい表示ができなくなるおそれがあります。

### 4. 表示画面の表示をリセットする場合は、電源/リセットボタンを短押ししてリセットを行う。



必ず守る

- バルーンを触ったり、口に入れた状態で電源/リセットボタンを押さないでください。
  - ▶ リセットが正しく行われず、正しく表示されません。



禁止

- 舌圧プローブを再使用したり、他の方へ使用しないでください。
  - ▶ 感染症の原因になります。
- 舌圧プローブは水洗いしないでください。
  - ▶ 回路内に水が浸入し、故障の原因になります。

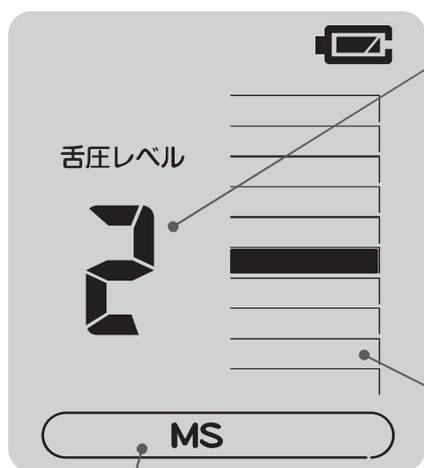
## 終了する

1. 本体の電源/リセットボタンを長押しして、電源を切る。
2. 連結チューブから舌圧プローブを取り外し、適切に廃棄する。
3. 連結チューブを本体から取り外し、包装へ戻して保管する。
4. 本体の接続口キャップを装着する。

# ペコジャーなでできること

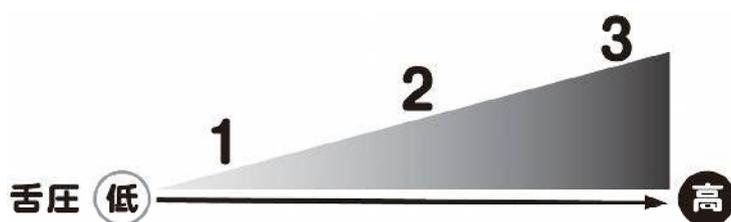
## ノーマルモード

1. 15 ページに従って、電源を入れる。
2. 表示画面を見ながら、16～17ページに従って舌圧トレーニングを行う。



### 舌圧レベル

舌圧レベルを3段階で表示し、舌圧が高いほど数値が大きくなります。



### レベルサイン

現在の圧力と最大の圧力を表示します。

少しの力で変化し、舌圧が高いほど上に上がっていきます。

### ペコぱんだレベル

現在の舌圧に適したペコぱんだを表示します。

ペコぱんだを選ぶ際の参考にしてください。

舌圧トレーニング用具



SS S MS M MH H



弱 極めて軟らかめ 軟らかめ やや軟らかめ 普通 やや硬め 硬め

ブルー ピンク バイオレット グリーン オレンジ イエロー

舌圧レベル3、ペコぱんだレベルHを目指して  
継続的にトレーニングしましょう！

# ゲームモード

本品は、スマートフォンやタブレットとBluetooth®接続して、専用アプリケーションソフトで舌圧トレーニングを行うことができます。  
以下の手順に沿ってゲームをお楽しみください。



## 1. スマートフォンやタブレット (iOS 又は Android™) で「舌トレアプリ」をダウンロードする。

※ 舌トレアプリは、App Store 及び Google Play™ で入手できます。



## 2. 舌トレアプリを起動します。

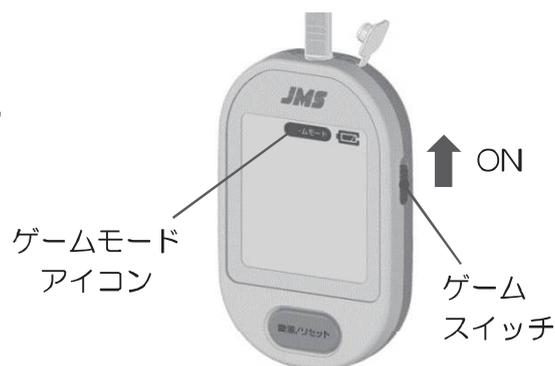


舌トレアプリ

## 3. 15ページに従って、本体の電源を入れます。

## 4. 本体横のゲームスイッチを上スライドさせ、画面にゲームモードアイコンが点滅していることを確認してください。

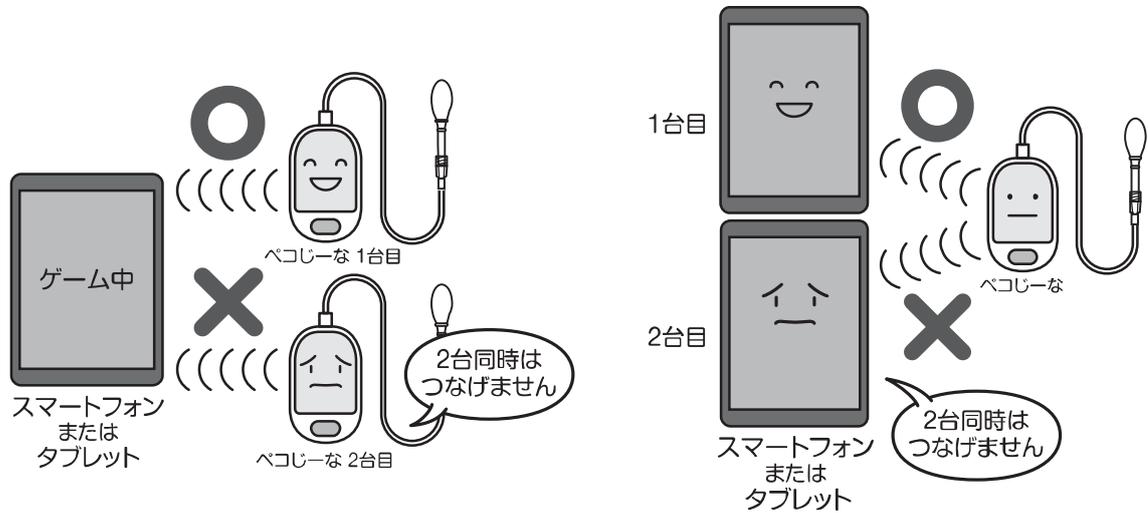
- ※ 舌トレアプリとの接続が完了すると、ゲームモードアイコンが点滅から点灯に変わります。
- ※ ゲーム画面は本体ではなく、舌トレアプリ上に表示されます。



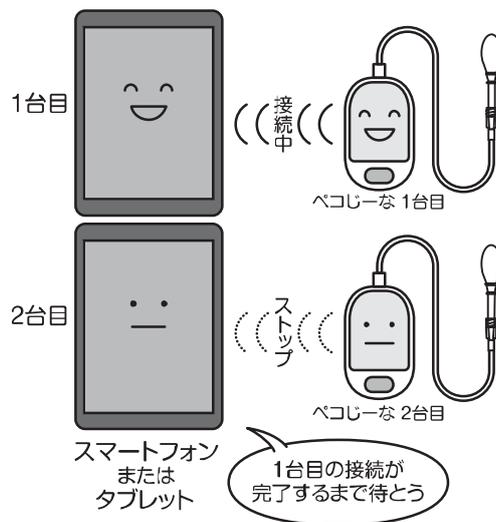
# ゲームモード

## 5. 舌トレアプリの指示に従って、ゲームをお楽しみください。

- 1台のスマートフォンやタブレットに対し、本品は1台のみ接続可能です。



- 本品とスマートフォンやタブレットを複数ペアで接続する際は、必ず1ペアずつ操作を行ってください。



- 本品とスマートフォンやタブレットとの間に障害物（人体、金属、壁など）がない状態で接続してください。



禁止

過度な舌圧トレーニングは行わないでください。

- ▶ 過度なトレーニングは口腔粘膜や筋肉などを痛める可能性があるため、体調と相談し無理せず行ってください。

# その他の機能

## オートOFF機能

乾電池の消耗を抑えるため、以下のような場合に自動的に電源がOFFとなります。この状態になった場合、電源を入れ直してご使用ください。

### 1) 圧力変化が5分間検知されなかった場合



### 2) 舌トリアプリとの通信が1分間で完了しなかった場合



# 保守・点検

## 日常のお手入れ

- 1) 電源を「OFF」にして、電池を取り外します。
- 2) 本体の汚れている部分を柔らかい布で乾拭きします。
- 3) 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭きとります。最後に乾いた布で水気を拭きとります。

## 日常の点検

本品の性能を長期にわたって維持し、安全にご使用いただくためには、正しい操作と日常の点検が重要です。

以下の日常点検項目を確認してから使用してください。

(コピーしてお使いください。)

日常点検項目	チェック
使用前点検	
<input type="checkbox"/> 本体に破損、亀裂などが無いか。	
<input type="checkbox"/> 本体に液体などがかかったり、汚れたりしていないか。	
<input type="checkbox"/> 本体の接続口や連結チューブのコネクタに異物の付着や、破損がないか。	
<input type="checkbox"/> 連結チューブに折れ曲がりや傷はないか。	
使用時点検	
<input type="checkbox"/> 電源の投入は正常か。	
<input type="checkbox"/> 電池残量が少なくなっていないか。	
<input type="checkbox"/> スタンバイの表示は正常か。	
<input type="checkbox"/> エラーの発生はないか。	
<input type="checkbox"/> けむりや変なにおいの発生はないか。	
<input type="checkbox"/> 異音の発生はないか。	
使用后点検	
<input type="checkbox"/> 本体に液体などがかかったり、汚れたりしていないか。	
<input type="checkbox"/> 本体の特定の部位が熱くなっていないか。	
<input type="checkbox"/> 本体の接続口や連結チューブのコネクタに異物の付着や、破損がないか。	
<input type="checkbox"/> 連結チューブに折れ曲がりや傷はないか。	

## 交換部品及び交換時期

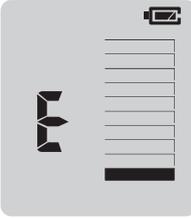
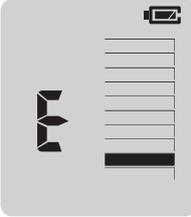
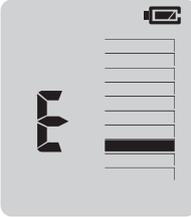
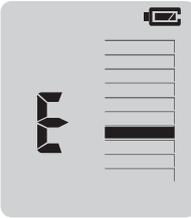
交換部品	交換頻度
単四形アルカリ乾電池 (2本同時)	6か月を目安
舌圧プローブ	1回使用ごと
連結チューブ	包装開封後、6か月ごと

# こんな時は？

## フェイル表示・エラー表示について

使用中に何らかの異常が発生した場合には、以下のように表示されます。

以下の対処方法で解決しない場合は、本体が故障しているおそれがありますので、当社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

	表示画面	原因	対処方法
フェイル表示		バルーンを手で触ったり口に入れたまま連結チューブと接続してしまった。	回路内の圧力が異常です。 舌圧プローブを取り外すことで圧力を解放し、バルーンに触れないように注意して、再度、連結チューブへ接続し直してください。 (⇒ 14ページ参照)
		バルーンを手で触ったり口に入れたまま電源を入れたりリセットしてしまった。	
		バルーンに触れずに電源/リセットボタンを押しているのに、フェイル表示が解除されない。	
エラー表示	E1 	スマートフォンやタブレットとの通信に異常がある。	Bluetooth® 通信が異常です。 この状態では、電源/リセットボタンで電源が切れませんので、電池を入れ直して電源を切り、再度、電源を入れて接続し直してください。 (⇒ 19ページ参照)
	E2 	許容値を超える圧力がかかった。	
	E3 	圧力センサとの通信に異常がある。	
	E4 	表示画面との通信に異常がある。	

## 困ったときは

本品が正常に動作しない場合は、まず以下の項目を確認してください。

以下の対処方法で解決しない場合には、当社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

こんなとき	原因	対処方法
舌圧レベルが異常に低い (高い) 値で表示される。	舌圧プローブ、又は連結チューブが折れ曲がった状態で使用した。	折れ曲がりのない状態でご使用ください。
	使用中に舌圧プローブの位置決め部以外を歯で噛んでしまった。	新しい舌圧プローブに交換後、位置決め部を確認し、正しい位置で使用してください。 (⇒ 16ページ参照)
	使用中に各構成部品の接続が緩んでしまった。	接続が緩んだ箇所を確認し、再度正しく接続し直してください。 (⇒ 13~14ページ参照)
	使用中に舌圧プローブ、又は連結チューブが破損してしまった。	新しい舌圧プローブ、又は連結チューブに交換してください。 (⇒ 13~14ページ参照)
	舌圧プローブのプローブ側コネクタへの接続が不十分だった。	舌圧プローブと連結チューブを接続し直し、グリップを持ってご使用ください。 (⇒ 14ページ参照)
電源/リセットボタンを押しても本体が起動しない。	電池残量が少なくなった。	新しい電池に交換してください。 (⇒ 12ページ参照)
	電池の+-が逆になっている。	正しい向きに電池を装着してください。 (⇒ 12ページ参照)
	長押し時間が短い。	電源/リセットボタンを1秒程度長押ししてください。(⇒ 15ページ参照)
Bluetooth <sup>®</sup> 接続できない、又は舌トレアプリ使用中にBluetooth <sup>®</sup> 接続が切断された。	ゲームモードになっていない。	本体横のゲームスイッチを上スライドし、ゲームモードにしてください。 (⇒ 19ページ参照)
	本品とスマートフォンやタブレットが離れすぎている。	本品とスマートフォンやタブレットを近づけて、再度接続し直してください。 (⇒ 19~20ページ参照)
	本品との間に障害物(人体、金属、壁など)がある。	障害物がない状態で、再度接続し直してください。(⇒ 19~20ページ参照)

## 商標について

- ペコジーな、Orarize ロゴ、オーラライズ、ペコぱんだは、株式会社ジェイ・エム・エスの登録商標です。
- Bluetooth<sup>®</sup>ワードマーク及びロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。
- Apple ロゴは、米国その他の国や地域で登録された Apple Inc.の商標です。
- App Store は、米国その他の国や地域で登録された Apple Inc.のサービスマークです。
- iOS は、米国その他の国や地域における Cisco System, Inc. の商標又は登録商標です。
- Android、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

その他、本書に記載している商標及び登録商標は、それぞれの所有者の商標及び登録商標です。

# 保証規定・保証書

## 保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った使用状態）で故障した場合には、無償で交換させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料とさせていただきます。
  - 保証書のご提示のない場合
  - 保証書に購入日、販売店名の記入のない場合や、字句を書き換えられた場合
  - 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷
  - 購入後の輸送、落下などによる故障及び損傷
  - 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
  - 消耗品類の交換
3. 保証書は日本国内でのみ有効です。
4. 保証書の再発行はいたしません。大切に保管してください。

## 保証書

### 保証書

このたびは、ペコジーなをお買い上げいただき、ありがとうございます。  
取扱説明書に基づく通常の使用において、万一不具合が生じた場合には、保証規定より無償交換させていただきます。なお、お客様にご記入いただきました内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。  
保証期間は購入日より1年間です。

販売名	ペコジーな (PCG-02)		
製造番号		購入日	年 月 日
お客様	ご芳名		
	ご住所		
	T E L		
販売店	店名		
	住所		
	T E L		

**JMS** 販売業者  
株式会社 ジェイ・エム・エス  
広島市中区加古町12番17号

販売業者

株式会社 **ジェイ・エム・エス**

広島市中区加古町12番17号

0120-923-107(カスタマーサポートセンター)

0980024.E.2 11/24